

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成29年9月15日 発行
第78号 （毎月15日発行）
<http://www.library.pref.kagoshima.jp>
Tel : 099-224-9511

ホットニュース

宝本エピソード展の開催

「おやこ一冊読書」運動を広く普及するために、県民の皆さんから募集した「宝本」（絆を深め、感動を味わい、自分を見つめる大切な一冊の本）についてのエピソードを展示します。

○日時 平成29年10月26日（木）～11月23日（木）
○会場 鹿児島県立図書館玄関ホール

あなたも宝本を見つけ
てみませんか。



※「宝本」は成長に応じて、次のように広がっていきます。

○おやこ一冊読書による、おやこのふれあいの中で生まれます。



- ・おやこで読んで、楽しいひと時を過ごせたら……。
- ・おやこで感じたことを語り合えたら……。
- ・子どもが繰り返して読んでほしいと言ったら……。 など

○楽しみながら読み、感動することで生まれます。



- ・主人公になりきって、夢中で読める本に出会えたら……。
- ・心をゆさぶられる本に出会えたら……。
- ・びっくりするような新しい知識に出会えたら……。 など



【昨年度の様子】

○じっくりと読み、自分を見つめることで生まれます。



- ・自分の生き方を見つめることができたなら……。
- ・自分の将来に夢や希望を持つことができたなら……。
- ・ものの見方、感じ方や考え方を深め豊かにすることができたなら……。 など

図書館で探そう、調べよう!

みなさん、「モダマ」を御存じですか。漢字で書くと「藻玉」です。さが幅10cm、長さ60cmほどあり、種子は約6cmという大きな豆です。奄美大島の住用に自生地があるようです。

そんな大きな豆に興味を抱いたという東京在住の方から、モダマに関する文献はないかという御質問がありました。

笹森儀助著『南島探験』に、モダマの利用法として「薬入に宜し。又煙硝入れによし」という記述があり、「榎藤（もだま）見廻り」という役職の記述もあります。また、『大島古図』に「藻玉山」の記載があります。さらに、『柳田国男と海の道―「海南小記」の原景―』（松本三喜夫著）には、柳田国男とモダマに関する記述があります。

回答後、「想像がふくらみ、心が躍ります。」との質問者からの返信があり、こちらも温かい気持ちになりました。

《一般書》9月15日（金）

- 『日本百低山』 日本山岳ガイド協会/編 幻冬舎
- 『歴メシ!』 遠藤雅司/著 柏書房
- 『おもしろ植物図鑑』花福こざる/著 誠文堂新光社
- 『今日すべきことを精一杯!』日野原重明/著 ポプラ社
- 『遺すことば』 青山文平/ほか著 文藝春秋

《児童書》9月23日（土）

- 『ちかてつライオンせん』サトウマサノリ/作・絵 バイインターナショナル
- 『おねえちゃんって、いっつもがまん!?!』いとうみく/作 岩崎書店
- 『あしたのあさは星の上』石ノ森章太郎/著 PVアイン
- 『青いスタートライン』高田由紀子/作 ポプラ社
- 『ぼくらのロストワールド』宗田理/作 ポプラ社

催し物の御案内

○ 第1回県立図書館貴重資料紹介展「貴重資料セレクション」～未来を拓いた郷土の先人たち～

開催中～10月19日(木)

場所…1階玄関ロビー

本館所蔵の貴重資料の中から、郷土の先人に関する資料を展示しています。

【館長による特別講演】 9月16日(土)

演題「地方創生 薩摩の先駆者たち」～前田正名ほか～

○ 一般閲覧室ミニ展示 開催中～9月30日(土)

「おもてなしの和の心」

和食や大和言葉など、和のおもてなしを楽しめるような図書を紹介します。日本の伝統文化に関する資料もあわせて紹介します。

○ 児童文化室ミニ展示 9月23日(土)～10月21日(土)

「秋はのりものでお出かけ！」

行楽シーズンは乗り物でお出かけしよう！いろいろな乗り物の本を紹介します。

図書館職員のつぶやき

児童文化室では、毎週水曜日に読み聞かせをしています。その「おはなしのじかん」に欠かさず来てくれていた女の子に「小学生になるから、もう、おはなしのじかんに来られなくなるの。」と言われ、「寂しくなるけど、小学校でもがんばってね。」とお別れをしたのが3月のこと。

8月、夏休みに入ってしまったらしくすると、「自由研究をするのに本を借りに来ました。」と元気よく図書館に来てくれました。

図書館では、子どもの読書活動を推進するため様々な取組を行っています。ついこの間まで読み聞かせをしてもらっていた子どもが自分で本を選んで読むという成長した姿を見ることは、図書館職員としてうれしくもあり、また、子どもと本をつなぐことの大切さを再認識するときでもあります。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、なかがわりえこ/文、おおむらゆりこ/絵『そらいろのたね』(福音館書店)です。

初めてこの絵本に出会ったとき、夢のある物語にわくわくして大好きになりました。

その後、テレビのCMで映像化され再会し、子どもの幼稚園での定期購読で購入した本で再びこの絵本に出会いました。

三度もこの絵本と出会うことができ、懐かしさとうれしさと夢いっぱいの物語を子どもたちにも伝えたくて、読み聞かせをしました。心がふんわり温くなるこの絵本は、私たちにとって大切な宝本です。



図書館クイズ

『ぐりとぐらとすみれちゃん』(なかがわりえこ/文 やまわきゆりこ/絵)からのクイズです。

ぐりとぐらははたけでやさいをつくることにしました。そこへ、すみれちゃんというおんなのこが、あるやさいをもってきてくれたので、みんなでおりょうりしてたべることにしました。

さて、そのやさいとはなんでしょう。

ヒント

コロケにするとおいしいよ！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、10月14日(土)までにに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「きしゃ(でんしゃ)」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
9月						15	16◆
	17	18	19	20★	21	22	23
	24	25	26	27★	28	29	30
10月	1	2	3	4★	5	6	7
	8	9	10	11★	12	13	14
	15						

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(9月30日、10月15日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(9月23日)。